

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2020年11月29日発行
 兵庫のみ研究所

小型珪藻キートセロスは依然としてこの海域西部において多く確認されており、その海域の窒素は低い状況が続いています。それ以外の海域の窒素は全般に2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 台となっており、概ね前回(11/26)調査同様の状況で推移しています。

(水温) 漁場内平均18.2℃。平年より0.7℃高く、昨年より0.3℃低い。**(塩分)** 平均31.95psu。前回(31.87)より0.08psu高い。**(栄養塩、珪藻)** コシノディスカスは別府~二見周辺で海水1Lあたり30細胞までと確認される程度であった。この海域西部で多く発生している小型のキートセロスは依然多いものの、色素が薄くなったり形態が崩れた個体も見られ活力が低下しており発生量自体も前回調査より減少傾向にある。窒素は一部を除き別府~高砂周辺で1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下、二見以東で2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 台であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	18.4	18.2	17.5	18.5
窒素	3.0	3.1	7.3	5.5
リン	0.49	0.50	0.65	0.66

(11/26)

(11/27)

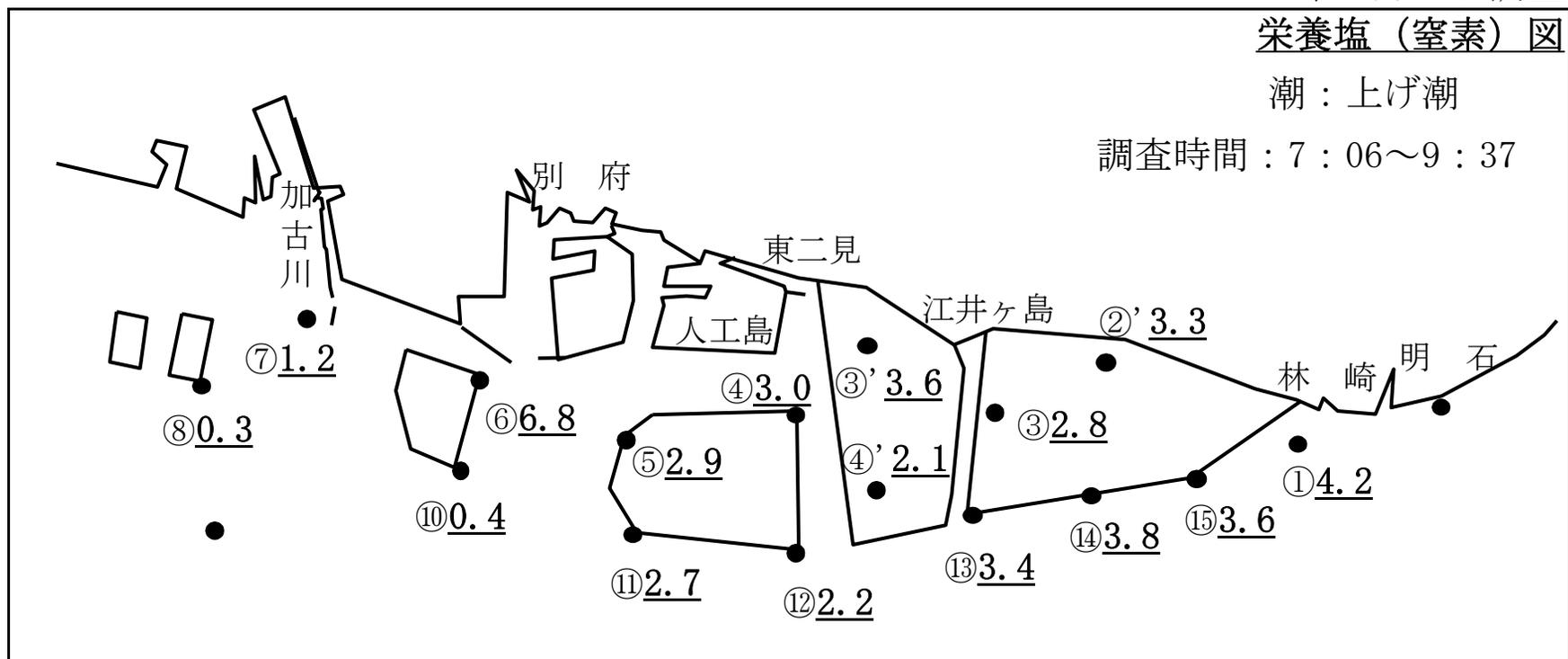
西播地先					
伊保地	水温	17.9℃	伊保沖	水温	17.9℃
	窒素	1.1		窒素	1.0
	リン	0.50		リン	0.51
白浜地	水温	17.8℃	白浜沖	水温	17.7℃
	窒素	1.5		窒素	1.3
	リン	0.50		リン	0.50

2020年11月29日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:06~9:37



水温図

